

(1)目的

- ・交流人口増加、地域経済の活性化
- ・持続的な地域の振興(地域で活躍する人材の育成)

(2)全体概要

- ・R9からR12まで、統一テーマのもと、地域資源とクリエイティブな外部人材を掛け合わせた地域づくりを進め、置県150年となるR13年に記念事業として大規模な文化観光イベントを実施
- ・福井県長期ビジョンに掲げる「WAKASAリフレッシュエリア」実現に向け、地域ブランディングを進める

年度	区分	主な取組み内容
R8	計画策定	策定会議 住民ワークショップ シンポジウム R9～13の実施計画策定
R9	事業開始	地域資源とクリエイティブ人材を掛け合わせた地域づくり ・クリエイティブ人材と協働し、住民が主体となって活動する地域の素地づくり ・文化芸術への理解促進・機運醸成
R10	事業継続	
R11	事業継続	
R12	事業継続	
R13	最終年度・記念イベント	置県150年記念イベント R9～12の内容を踏まえて実施

嶺南における地域資源の新たな魅力創出プロジェクトのイメージ

- ・住民ワークショップやアンケートを通じ、食や伝統芸能等、次世代に遺したい地域資源を抽出
- ・抽出された地域資源の新たな魅力を外部人材の視点で引き出し、県内外に発信



テーマ

育ち

- ①「^{さわ}触れる」「学べる」「遊べる」芸術作品の設置
 - ・嶺南の地域資源の魅力をアートで発展させて体験
 - ・ワークショップの開催等、アーティストと住民の創造的な活動
 - ・作品は恒久作品として設置し、日常から触れる、遊べるものに
- ②若手アーティストによる滞在制作
 - ・公募若手作家が嶺南地域に滞在し、作品制作
 - ・滞在時は、住民との交流、地域資源の掘り起しなど実施
- ③アートキャンプによる学生交流
 - ・県外美大生と県内学生が交流、作品制作
 - ・次世代のアート関係人材の育成

……その他「テーマに沿った事業」を市町の要望・意見から企画